

令和3年度 第1回 第1層協議体 議事要約

日時：令和4年1月28日（金）

午後2時～午後3時

場所：枚方市市民会館 3階 第4会議室

| 発 言 者                 | 内 容   |
|-----------------------|---|
| 事務局                   | <p>それでは定刻となりましたので、令和3年度第1回第1層協議体を開催いたします。</p> <p>本日はご多用のなか、本会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>はじめに、健康福祉部次長兼地域健康福祉室長より挨拶をさせていただきます。</p>  |
| 健康福祉部次長兼地域健康福祉室長のあいさつ |   |
| 事務局                   | <p>昨日から「まん延防止等重点措置」が適用されることとなり、みなさまにおかれましては、その対応にご苦労されていることと推測します。</p> <p>また、本日は、このような状況での開催のため、会議時間の短縮を図りながらの進行とさせていただきます。そのため皆様のご意見を、十分にお伺いする時間が取れないこともあろうかと思っておりますので、いつでも遠慮なく事務局にご連絡いただくようお願いいたします。</p> <p>本日の案件及び本日の資料は、次第のとおりです。皆様 お手元にごございますでしょうか。</p> <p>それでは、これから、次第に沿って案件を進めていきますが、今後、第1層協議体を進めていく中で、各団体の活動を理解することは、課題解決をより円滑なものにすると思っておりますので、改めて構成機関の活動内容をご紹介します。</p>   |
| 事務局                   | <p>枚方市特別養護老人ホーム施設長会は、地域密着型介護老人福祉施設も含む特別養護老人ホームの施設長で組織され、会長、副会長、事務局の3役が役員を務め、年4回定期的に集まっています。会では人材確保のあり方、ケアのあり方、サービスの質等に関して、一つの事業所だけで考えるのではなく団体として対応するべく、福祉就職フェアの開催や職員を対象とした研修など、様々な質の向上の取組みを行っております。</p> <p>枚方市通所・訪問リハビリテーション連絡協議会は、「在宅生活をもう一度送れるようにする」といったリハビリテーションの理念に基づき、通所や訪問のリハビリテーション事業所の介護職やリハビリテーション専門職が集まり、様々な取組みを行っております。</p> <p>枚方市デイサービス連絡協議会は、「集まろう、学ぼう、つながり合おう」を会のテーマとし、研修や勉強会、懇親会などを行っております。</p> <p>枚方市介護支援専門員連絡協議会は、主に居宅介護支援事業所のケアマネジャーで組織されており、連絡協議会では、自立支援、利用者本位のサービス提供ができるよう、様々な研修等を行っております。また、枚方市介護支援専門員連絡協議会の圏域委員会とは、枚方市の日常生活圏域である13のエリアに1人ずつ、合計13人のコンダクターを配置し、ケアマネジャーから地域の課題を抽出していくことを主としている委員</p> |

会です。

枚方市民生委員児童委員協議会は、市内の民生委員で構成される組織で、相互の連絡調整を図り、地域に根ざした福祉活動を展開し、社会福祉の増進に努めることを目的に活動されています。

枚方市老人クラブ連合会は、令和3年3月末時点で、市内の老人クラブ 210 団体程度、約 11,600 人で構成されている団体です。枚方市老人クラブ連合会では、グラウンド・ゴルフ大会などのイベントを通じて、情報交換、交流を行っておられます。

枚方市コミュニティ連絡協議会は、45 小学校区に設置されている校区コミュニティ協議会の会長の集まりです。枚方市コミュニティ連絡協議会は、小学校区単位にある校区コミュニティ協議会の自主的な活動を促進し、校区間の情報交換と連絡調整を目的に活動されています。

枚方市校区福祉委員会協議会も 45 小学校区に設置されている校区福祉委員会の集まりです。枚方市校区福祉委員会協議会では、会議・研修会などを実施し、情報交換・連携を密に活動を進めてられています。

特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブは、全国及び海外に拠点があり、「自立・奉仕・助け合い」をモットーに積極的に人生経験豊富な方の社会参加を進め、会員同士の助け合い、独自の時間預託制度を行っておられます。枚方拠点における事業活動としては、指定生活援助訪問事業のほか、各種同好会があると聞いています。

枚方市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的として設置された営利を目的としない民間組織です。枚方市民生委員児童委員協議会、枚方市校区福祉委員会協議会の事務局も担っておられます。福祉のなんでも相談員であるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）8名が在籍されています。

なお、枚方市訪問介護事業者会、大阪高齢者生活協同組合、枚方市シルバー人材センターは、本日ご都合により欠席されています。

枚方市訪問介護事業者会は、訪問介護事業者の質の向上を図るため、訪問介護員を対象とした研修、管理者を対象とした研修など、様々な研修会や勉強会を開催され、事業者間の交流を図るための交流会も開催されています。

大阪高齢者生活協同組合は、超高齢社会を支える協同組合です。歳をとっても働けるうちは働く、元気な間は働こう、豊かに、いきいきと、元気に暮らしていける「まち」を創るため、さまざまな活動をしておられます。

枚方市シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいの充実を図るとともに、地域社会の活性化に貢献する組織です。

それでは、これから、次第に沿って案件を進めていきますが、本日も構成機関団体、事務局の地域包括支援センターからオンライン含め見学者が同席していることを報告させていただきます。

事務局

では、続きまして、案件 1. ①介護予防・日常生活支援総合事業等の実績報告ですが、事前に資料をお送りさせていただきましたので、かいつまんでのご説明とさせていただきます。

|             |  |
|-------------|--|
|             | <p>介護予防・生活支援サービス事業や一般介護予防事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実績が落ち込んでいるものもありますが、本市では双方向でやりとりができるオンラインでの介護予防運動教室を全国に先駆け実施するなど、コロナ禍にあっても途切れなく介護予防に取り組んでいただけるよう事業を実施しています。</p> <p>また各校区においても様々な工夫により、活動を継続しておられるところがあります。</p> <p>マスクが手に入らないという課題に対し、樟葉西校区では、手作りマスクを小・中学校等へ寄付するといった活動に取り組みられました。</p> <p>外出自粛による筋力低下という課題に対し、菅原東校区では、家の中を歩いて床掃除できるようモップ付きスリッパの配布、香陽校区では、ストレッチや筋トレのチラシの全戸配布といったコロナ禍ならではの活動に取り組みられました。</p> <p>香陽校区では、困りごとの支援を行うボランティア制度（おたすけメイト）の運営に継続して取り組んでおられます。</p> <p>高齢者居場所の活動に積極的に取り組んでおられる校区には、香里校区や東香里校区などがあります。</p> <p>昨年秋には、高齢者居場所の取り組みの支援策を検討する摂南大学の調査研究事業の一環として聞き取り調査が行われ、11 か所の高齢者居場所がインタビュー調査にご協力いただきました。</p> |
| 枚方市老人クラブ連合会 | <p>第1層協議体は年に1回の開催と決まっていますでしょうか。</p> <p>また、第1層協議体の運営はどこに業務委託されているのでしょうか。</p>  |
| 事務局         | <p>第1層協議体は年に3回の開催を予定しています。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、開催が難しい状況が続いていました。昨年夏には開催できるよう検討していましたが、感染拡大第5波にて難しくなり、令和2年12月には大阪府レッドステージのため開催困難となったことで、書類を送り意見を頂戴する形に変えたものです。令和3年3月には2回目の開催を予定していましたが、緊急事態宣言の発出により同じく書面での開催に変えることとなりました。</p> <p>また、第1層協議体の運営は市が直営で担っています。</p>   |
| 枚方市老人クラブ連合会 | <p>第2層協議体の運営は業務委託をしているのですか。</p>  |

|            |  |
|------------|--|
| 事務局        | <p>第2層協議体（地域づくり・元気づくり会議）は小学校区単位で設置され、当該会議から選出した団体等に事務局と生活支援コーディネーター業務を委託しています。</p> <p>業務委託契約の期間が1年間であり、委託する業務内容についてこの第1層協議体の意見をお伺いしているため、次回開催予定の第1層協議体で検討をお願いする予定となっています。</p> <p>以上で、介護予防・日常生活支援総合事業等の実績報告を終わります。</p> <p>ここで、室内の換気を行います。</p>   |
| 事務局        | <p>続きまして、案件1. ②課題抽出シートについてご説明させていただきます。</p> <p>それぞれの第2層協議体において抽出した地域の課題等について、課題区分、その課題、そこからの提案と効果を第2層協議体で検討していただき、今後の方向性までを作成し、実績報告とあわせて提出することとなっている「会議録別紙 課題抽出シート」を取りまとめたものです。</p> <p>この資料により、この第1層協議体で地域の課題や取組みの共有、また、施策立案に向けた優先順位や必要性を検討していきたいと考えております。</p> <p>本日は、この資料において「第1層協議体へ提案」とされている課題のうち、山之上校区の課題について説明を行います。それでは、よろしくお願いいたします。</p>  |
| 地域包括支援センター | <p>～山之上校区の課題抽出シートの説明～</p> <p>山之上校区では介護予防活動を地域に広げるために月に1度、「介護予防センター」という名称で公民館2か所を活用し「ひらかた元気くらわんか体操」と「ほっとできる居場所」として地域の方々が活動を続けています。</p> <p>居場所を運営している校区コミュニティ協議会の役員が、地域の代表として自主的に「ひらかた元気くらわんか体操マスター教室」を受講されました。当時は、渚市民体育館で開催されており、山之上校区からは行きづらいことから、講座の開催場所を課題として挙げていたものです。開催会場について担当課へ問い合わせたところ、現在は、定期的に開催場所を変えることで参加しやすい教室となるよう取り組んでいると伺っています。</p> <p>次に提案についてですが、「ひらかた元気くらわんか体操マスター教室」の講座内容について記載しています。参加した役員は体操を地域へ普及するために参加したが、この体操自体が体のどこに効いているのかなど具体的に知りたかったという意見がありました。山之上校区としては、ひらかた元気くらわんか体操を活用して地域で元気づくりに取り組んでいくために様々な試行錯誤をされています。地域の方々の活動を後押しできるような講座が必要ではないかと思っています。</p> <p>最後に効果のところでは、地域で介護予防の担い手が充実することを記載しています。介護予防の担い手の充実に向けた方向性についての検討をこの場でできればと思っています。</p> |

|  |  |
|--|--|
| 事務局                                    | <p>ひらかた元気くらわんか体操マスター教室については、新型コロナウイルス感染拡大の影響があり、令和2年度の開催が0回となっています。</p> <p>ひらかた元気くらわんか体操を活動の中に取り入れるにあたり、何か他にご意見等きかれたことはございますか。</p>   |
| 枚方市校区<br>福祉委員会<br>協議会                  | <p>ひらかた元気くらわんか体操マスター教室を受講してということではないですが、ひらかた元気くらわんか体操の CD、DVD を希望する各校区に配られたため、福祉委員会の高齢者部会が DVD を見ながら体操をマスターして、その人を中心に福祉委員会主催の行事や食事会、サロン等の際に、必ず事前に準備体操として実施してきました。</p> <p>はじめは2～3人に覚えていただき、回を重ねる毎にみんなが覚えていき、声をかけあいながら実施しています。</p> <p>一度、枚方市スポーツ協会にきていただいて講義を受けたこともあります。</p>                 |
| 枚方市通所・<br>訪問リハビ<br>リテーショ<br>ン連絡協議<br>会 | <p>地域包括支援センターに質問ですが、ひらかた元気くらわんかマスター教室に対する内容の充実やクオリティアップという期待値に応えることと、介護予防の活動の担い手が不足していることは認識が異なるかと思います。</p> <p>ひらかた元気くらわんか体操が身体のどこに効いているかがわかることが介護予防の活動の担い手が増えることにはつながらないと思います。</p> <p>この2点は別で議論する必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>そこで、介護予防の活動の担い手が足りないという点については、地域でこういう取り組みをしている等のご意見を伺いたいです。</p> |
| 事務局                                    | <p>介護予防分野の担い手となると大きな話になりますが、ひらかた元気くらわんか体操を元気づくりのツールとして校区で取り組んでいるということを枚方市校区福祉委員会協議会が先ほどお話いただきましたが、やってみて実際いかがでしたか。</p>  |
| 枚方市校区<br>福祉委員会<br>協議会                  | <p>今は感染リスクを考えて歌えないのですが、歌を歌いながらしましょうとしていました。2つのことを同時にすることで頭の体操にもなるし、身体を動かすことで筋力アップにもなるということで実施しています。間違ったらみんなで笑い合ったり、和気あいあいと和やかな雰囲気の良いと思っています。必ずしもきちんとやらねばならないということはしんどいのではないかと思います。</p>   |
| 枚方市民生<br>委員児童委<br>員協議会                 | <p>高齢者居場所づくりの活動では、ひらかた元気くらわんか体操が条件に入っているため毎回実施しています。</p> <p>歌があるので、余裕がでてくると歌にも興味がわいてきます。体操から色々な分野へと広がっていると思います。</p> <p>福祉委員の役員がリーダーシップをもって実践している中で、個人的に興味を持ってひらかた元気くらわんか体操の教室に参加している方もいらっしゃるが、身体のどこに効いている等のお話はなく、少しずつビデオの中の形に近づいていこうという形でやっています。</p>                                       |

|                  |   |
|------------------|---|
| 枚方市老人クラブ連合会      | <p>老人クラブが 200 近くあるが、ひらかた元気くらわんか体操は浸透しています。</p> <p>自クラブでは地域包括支援センターに、介護に関する講義や体操をしていただいたことで、8人がひらかた元気くらわんか体操の DVD をもらいました。</p> <p>自身も3回ほど渚市民体育館の講座に参加しに行きましたがまだ覚えられません。難しい感覚があり、自クラブでは必ずしも浸透しているわけではない状況です。</p>  |
| 枚方市校区コミュニティ連絡協議会 | <p>地域元気づくり教室を実施していますが、コロナ禍でひらかた元気くらわんか体操の実施をどうするか常々検討しています。</p> <p>12月には、2週間おきに人数を制限して実施していましたが、今この状況で再び休止しています。1年ほど休止している間にフレイル状態になった方も多く、動けなくなり参加できない方もおられました。ひらかた元気くらわんか体操は継続することが大事であるとそれぞれみんなが実感しています。</p> <p>落ち着いたら細々でも再開していきたい意向はあるものの、なかなかコロナ禍で前にすすめていない状況です。</p> |
| 事務局              | <p>市では「ひらかた元気くらわんか体操マスター教室」だけでなく「普及リーダー養成講座」、「普及リーダーフォローアップ講座」、「出前講座」などステップアップするため複数の教室を開催しています。</p> <p>まずひらかた元気くらわんか体操を覚えてみるという位置づけでひらかた元気くらわんか体操マスター教室を開催しています。校区の方々がひらかた元気くらわんか体操などの介護予防活動に、さらに取り組んでいただきやすくなるよう、市の既存事業のブラッシュアップや周知方法について検討していきます。</p>                  |
| 地域包括支援センター       | <p>第1層協議体へ小さいことではあるものの案件としてあげさせていただけたということが、私たち地域包括支援センターや意見を出された校区の方の成功体験につながります。</p> <p>何らかの形でみなさんが実践されていることを第2層協議体で共有して、第1層協議体でよりよいものを見つけていくという過程が今後も継続できればということを実感しています。</p> <p>みなさんの声が第1層協議体で検討されたということは伝えていきたいと思います。</p>  |
| 事務局              | <p>コロナ禍では、第2層協議体での取組内容の変化や地域の課題が変わってきている傾向が見受けられ、人と人とのつながりや関わりの重要性を改めて感じます。</p> <p>今後も、この第1層協議体で地域の課題等を共有し、検討を行っていこうと考えていますので、よろしく願いいたします。</p> <p>また、課題の取りまとめ方法などご不明な点がございましたら、事務局へご相談いただくようお願いいたします。</p>   |

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 事務局                        | <p>では、続きまして、案件2 介護予防事業に係る成果連動型民間委託契約方式（P F S）事業者選定審査会委員の選出について事務局より説明を行います。</p> <p>官民が連携して社会的課題の解決を図っていく効率的・効果的な事業手法として、内閣府において「成果連動型民間委託契約方式」、すなわち成果に応じた委託料の支払いとすることで、事業者の創意工夫を活かして、より大きな社会的便益を得ようとする契約方式が制度化されました。</p> <p>このたび当課では、運動系の介護予防事業への無関心層等に対する新たな介護予防の取り組みを実施するにあたり、このP F S方式を採用した事業を実施することとしました。</p> <p>社会参加が介護予防につながる（将来の介護給付費が減少する）とのエビデンスに基づき、運動系の既存事業では参加する機会がなかった高齢者が、趣味の獲得など様々な活動を提案することで自発的に継続してもらえる仕組みづくりの構築にあたり、民間事業者の創意工夫を活かしていきたいと考えています。</p> <p>なお、P F S方式を採用した事業を実施するには、民間事業者が提案する内容を審査し、評価基準に基づき事業者を選定するための「成果連動型民間委託契約方式（P F S）事業者選定審査会」が必要となります。</p> <p>この審査会の構成委員の1人として、事業者の応募内容が介護予防に資するものか意見をもらうため「関係団体を代表する者」を選定する必要があるものです。</p> <p>どなたか立候補いただける方、あるいはご推薦はありますでしょうか。</p> |
| 枚方市介護支援専門員連絡協議会            | <p>枚方市介護支援専門員連絡協議会では、保健福祉事業に関わるための圏域委員会も設置しているので、会長三役とも相談の上でぜひ立候補したいと思います。</p>  |
| 枚方市老人クラブ連合会                | <p>一つ質問があります。</p> <p>「社会参加」のため民間事業者の手法を取り入れたいとのことですが、どのような公募をするのでしょうか。</p>  |
| 事務局                        | <p>この成果を求めるため、こういうことをしてほしいというものを市から提示します。</p> <p>市が細かく仕様を提示するのではなく、民間事業者に企画書のような提案を出していただくこととなりますが、現時点ではまだ具体的に詳しいお話しはできない状況です。</p>  |
| 特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ | <p>成果連動型民間委託契約方式（P F S）事業者選定審査会の委員の選出について、第1層からは1人とのことですが、他は何人ぐらいの想定をされているのでしょうか。</p>   |
| 事務局                        | <p>成果連動型民間委託契約方式（P F S）事業者選定審査会委員は全員で5人程度と考えています。</p> <p>財務関係、法律関係、介護関係、成果連動型民間委託契約方式（P F S）関係など、それぞれの分野に詳しい方、それにプラスして、この第1層協議体の関係団体から1名選出と考えています。</p>  |

|        |   |
|--------|---|
|        | 他に立候補はございませんか。それでは、枚方市介護支援専門員連絡協議会に願いますということでご意見はございませんでしょうか。   |
| 全参加者同意 |   |
| 事務局    | <p>では、枚方市介護支援専門員連絡協議会に願います。よろしく願います。</p> <p>では、続きまして、今後の予定についてですが、2月下旬に「第2層協議体事務局事務及び元気づくり・地域づくりコーディネーター事務委託契約について」ご意見をお伺いするための開催を予定しております。</p> <p>まだまだ 皆様のお話をお伺いしたいところではございますが、そろそろお時間となりましたので、これで、令和3年度 第1回第1層協議体を終了いたします。今後ともどうぞよろしく願います。本日はありがとうございました。</p> |